

# 初级实用日语 语法与会话

[日]加藤实 主编

CHUJI SHIYONG  
YUFA YU HUIHUA  
GRAMMAR

南开大学出版社

此书由爱德基金会资助出版

# 初级实用日语语法与会话

[日]加藤 实 编著  
刘桂敏 审校

南开大学出版社

天津

**图书在版编目(CIP)数据**

初级实用日语语法与会话 / (日)加藤实编著. —天津:南开大学出版社, 2003. 6  
ISBN 7-310-01882-6

I. 初... II. 加... III. ①日语—语法—教材②日语—口语—教材 IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2002)第 102390 号

**出版发行** 南开大学出版社  
地址:天津市南开区卫津路 94 号 邮编:300071  
营销部电话:(022)23508339 23500755  
营销部传真:(022)23508542  
邮购部电话:(022)23502200

**出版人** 肖占鹏  
**承印** 河北昌黎人民胶印厂印刷  
**经销** 全国各地新华书店  
**版次** 2003 年 6 月第 1 版  
**印次** 2003 年 6 月第 1 次印刷  
**开本** 787mm×1092mm 1/16  
**印张** 11.25  
**字数** 278 千字  
**印数** 1—5000  
**定价** 16.00 元

# 前 言

学习日语者多数都是从判断句、描写句、存在句、叙述句开始学起的。这已经几乎成了日语教学的定论。学习者如此,教授者也是如此。可是,当我读完了《初级实用日语语法与会话》之后,我的眼前一亮:从动词句开始学起教起不失为一种新思路、新教学方法。

回想日语教学的历程,确像加藤先生所述,动词句是非常重要的,因为日常生活离不开,张口说话便是动词句。比如,我们中国人的习惯,见面打招呼时常说:你去哪儿?你吃饭了吗?你好,等。几句寒暄语之后,接下去便是对话的开始,也就是开始了彼此的交流。试想,如果没有这个开头,交流将很难进行。即使家庭里的交流也是由动词句开始的。比如,母亲对孩子说:快起床,来不及了;过马路要小心;好好吃饭;多穿点,等等。

如此看来,动词词汇量掌握得越多,越有利于开口说日语。为此,该书在每课后所附的“词汇”一项里,除了给出了该课应有的单词外,还给出了与该单词有关的其他含义与用法。她就像一部小辞典,你可以从中查出你所需要的该词其他含义及其他词语用法。我做了一下初步统计,本书共计有 1688 个词条可供选用。这是本书的一大特色。

有人曾经说过,多年来日语教育教学最大的不足就是学生的口语不好。鉴于这一点,本书设置了大量的“中译日”练习。只要学习者一丝不苟地认真去做练习,口语能力肯定能提高。这是本书的另一大特色。

另外,加藤先生又将课文和研究这两大部分特地下了各样的工夫译成汉语。无疑,这对初学者来说提供了极大的方便。他并热心地表示,做练习时如有不会的地方,可以用 E-mail 的形式与他联络。

相信你选择了本书,就意味着你的口语能力一定能提高。

刘桂敏

2002 年 8 月底

于南开园

## 提高日语水平的诀窍

本书能否充分发挥其作用的关键,在于学生做习题时是否能自觉做到自己试译、自己修改这两个要点。1)课堂上注意教师讲解每课的三大部分(课文、研究、语法)。课后独立完成每课后所附的中译日作业。2)课堂上教师点评某同学所做的习题时,其他学生应参考教师的点评批改自己的作业。3)学生事先在作业本上进行试译。教师点评时,学生可以直接在作业本上进行修改。这样做,虽然使作业书面上显得有些零乱,但却表明已确有进步。4)在这两个重要的作业阶段,每次都避难就易的学生,肯定无法提高自己的日语水平。5)学生自己独立试译本书中的习题,应该不觉得困难。因为只要认真复习了每课的课文、研究、语法部分,略微了解各种基本句型的用法,就能够将这些句型应用在其他类似的场合,例如本书中的这些习题。

## 本教科书最有效的使用方法

本书有很多特色,其中值得特别说明的有三大特色:a)为了系统地讲授日语语法,本书特别注重课文和各种句型的先后排列次序;b)书中附注了详细的语法解析;c)新添了大量的中译日习题。

对于日语语法上的许多比较复杂、难懂的问题,与其让教师口舌干燥地反复解释,不如尽可能多地加强学生的练习。在课堂上,首先进行听、说两方面的练习,然后再着重读、写方面的研究和操练,从而使学生在听、说、读、写四个方面的能力均得以提高。

无论是上课还是自习,本书每课后所附的语法解释和习题,都会对你有很大的帮助。但是,本书主要讲解了复杂而又难懂的谓语部分(如,动词、形容词、形容动词、助动词和助词),对容易理解的主语和修饰语部分(如,名词、副词、连体词等)几乎没有说明。

因此,课堂上要注意教师讲解的许多本书中未记载却很重要的事项,课后要坚持做到自己试译、自己修改作业。能做到这两点的学生,其日语能力今后必定会有很大的提高。

加藤实 谨启

## 目 次

概 観	文と文字と音 常体と敬体 述語(四種)の大切さ	( 1 )
第1 单元	動詞文の初歩: ~が~ます~ました~て~ている 連用形のみ 音便	
第一課	教室に 学生が います。	( 4 )
第二課	きのう 学校へ 行きました。	( 12 )
第三課	会社で 仕事を します。	( 18 )
第四課	日本語を 勉強して います。	( 24 )
第2 单元	形容詞文、名詞文、形容動詞文の初歩: ~は~です~でした ~て	
第五課	赤い りんごは おいしいです。	( 31 )
第六課	公園は 空気が よかったです。	( 35 )
第七課	牡丹は 中国の 国花です。	( 40 )
第八課	この 方も 以前は 学生でした。	( 44 )
第九課	父は 厳格な 人です。	( 48 )
第3 单元	動詞の活用の全て:未然、連体、終止、仮定、命令 敬体の中の常体的表現	
第十課	水は 飲まないで ください。	( 52 )
第十一課	早く 起きよう と 思います。	( 62 )
第十二課	黄山へ 行けば、杭州へ は 行かれ ません。	( 73 )
第4 单元	形容詞、形容動詞、助動詞「だ」の活用の全て:複雑な助動詞など	
第十三課	だれでも 果物が 好きで しょう。	( 81 )
第十四課	お天気なので 気持ち が いいです。	( 87 )
第5 单元	補助動詞、尊敬語、謙讓語など: ~てある ~ておく ~ていただく	
第十五課	文房具が 並べて あります。	( 92 )
第十六課	間違いを 自分で 直させ ました。	( 99 )
第十七課	喜んで 下さる で しょう。	( 106 )
第十八課	泳ぎに 行かれ ましたか。	( 111 )
付録:動詞の活用一覧表		( 80 )
テキストと研究の中国語訳		( 118 )
語彙 補充としての関連語		( 132 )
“语法基础”の日本語訳「中国人のための文法解説」		( 137 )
教え方のポイント“动词句——日语语法与会话教学的起点”		( 158 )
「動詞から始める——初級の文法と会話を系統的に」		( 164 )
“语法基础”事項目録		( 170 )

## 特为中国初学日语者 较有系统地讲述的语法基础

本书独有的教学重点,是要使学生了解中日两种语言构造上的差异,首先学好日语最复杂又最多用的以动词后接助动词为谓语的多种句型。尤其应当特别注意的是,许多中国人虽然学过好几年日语,但仍然不会正确使用中文少有的各种说法,比如表示过去或完了的“…ました”,表示持续或保持同一状态的“…ています”等。

希望初学日文的中国学生们都学会讲、写又漂亮又精确的日语。

### 1、分别应用的常体(简体)、敬体两种文体

现在日语白话文,从叙述的方式来看,大约可分为两种:一是“口语常体”;二是“口语敬体”。

A 新学期が始まった。 开学了。

B 新学期が始まりました。 开学了。

这两个日文句子,意思相同,语气却不同,前者听起来使人觉得较干脆或亲密,后者则比较郑重或恭敬。第二次世界大战结束之前,一般日本人与长辈或较生疏的人谈话时用敬体(第二种文体),而对极熟的同辈或晚辈方可用常体(语法上较基本的第一种文体)。

大战结束之后,经过日文专家共同研究改革国语,1952年日本政府指示民间于一般会话和学生对老师的会话以敬体为标准,可是除了敬体话里的修饰部分、子句、短语等,大都以常体式的叙述来表示之外,在不需客套的家人、朋友之间的谈话,或在报纸、杂志、论文、诗歌等写作时,仍然常用的,就是常体。

所以外国人学习日文时,应当专心努力去体会敬体说法,时常参考常体述法,就能够区别并应用两种文体,因为这两个文体的区别很简单,只是在各个句末改用一些词而已。

### 2、注意述语(谓语)四种类别

日文所有的句子,从它述语类别来看,可分为如下四种:

- (1)これが日本語です。 这就是日语。
- (2)発音は易しいです。 发音很容易。
- (3)文法が複雑です。 语法很复杂。
- (4)きょうから日本語を勉強します。

我们今天开始学日语。

(1)是由名词连接断定助动词“です”构成的;(2)是由形容词和助动词构成的;(3)是由形容动词和助动词构成的;(4)是由动词连接郑重助动词“ます”构成的。这四种类别可简称为名词文、形容词文、形容动词文和动词文。

这四种述语的语法构造上看来,名词文最简单,动词文最复杂。本书所采用的学习方法,就是先要学会中国学生平常容易误会的和较难的基本句型,因此按照动词文、形容词文、名词文、形容动词文这种顺序,学会最多用的各种句型,有系统地学到语法上各种复杂的构造。

#### ①「文」与「文節」

これが 日本語です。

由两个「文節」构成的「文」。

きょうから 日本語を 勉強します。

由三个「文節」构成的句子。

#### ②「自立語」与「付属語」

自立語:これ、きょう、勉強する

付属語:が、です、から、を、ます

后者不可单独用,必须上接前者。

#### ③「十品詞」的大概作用:

(1)動詞:

(2)形容詞:

(3)形容動詞:

均称「用言」,具有语形变化就是「活用」的自立语,可单独作为述语。

(4)名語(包括代名詞、数詞等在内):别称「体言」,用作主语,也作为述语。

(5)副詞:修饰用语。

(6)連體詞:修饰体言。

(7)接續詞:接续上下两句。

(8)感動詞:表示感动。

(4)~(8)都是没有活用的自立语。

(9)助動詞:具有活用的附属语。

(10)助詞:没有活用的附属语。

だん  
ア段 イ段 ウ段 エ段 オ段    ア段    ウ段    オ段

ア <sup>ぎょう</sup> 行	あ	い	う	え	お			
カ行	か	き	く	け	こ	きや	きゆ	きよ
サ行	さ	し	す	せ	そ	しや	しゆ	しよ
タ行	た	ち	つ	て	と	ちや	ちゆ	ちよ
ナ行	な	に	ぬ	ね	の	にや	にゆ	によ
ハ行	は	ひ	ふ	へ	ほ	ひや	ひゆ	ひよ
マ行	ま	み	む	め	も	みや	みゆ	みよ
ヤ行	や	い	ゆ	え	よ			
ラ行	ら	り	る	れ	ろ	りや	りゆ	りよ
ワ行	わ	(ゐ)	う	(ゑ)	を			
	ん							
ガ行	が	ぎ	ぐ	げ	ご	ぎや	ぎゆ	ぎよ
ザ行	ざ	じ	ず	ぜ	ぞ	じや	じゆ	じよ
ダ行	だ	ぢ	づ	で	ど	ぢや	ぢゆ	ぢよ
バ行	ば	び	ぶ	べ	ぼ	びや	びゆ	びよ
パ行	ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ	ぴや	ぴゆ	ぴよ

- 「清音」<sup>せいおん</sup>    ア行 ~ ワ行    <sup>ごじゅうおん</sup> 五十音    <sup>よんじゅうし</sup> 四十四
- 「濁音」<sup>だくおん</sup>    ガ行 ~ バ行    <sup>にじゅう</sup> 二十    <sup>さんじゅうに</sup> 三十二
- 「半濁音」<sup>はんたくおん</sup>    パ行    <sup>いつ</sup> 五つ    <sup>やっ</sup> 八つ
- 「拗音」<sup>ようおん</sup>    きや ~ ぴよ    <sup>さんじゅうろく</sup> 三十六    <sup>さんじゅうさん</sup> 三十三
- 「撥音」<sup>はつおん</sup>    ん    <sup>ひと</sup> ン    <sup>べきん</sup> 一つ    <sup>なんかい</sup> 北京    <sup>がくいん</sup> 南開    <sup>はつおん</sup> 学院    <sup>はつおん</sup> 発音
- 「促音」<sup>そくおん</sup>    っ    <sup>いっぱく</sup> ツ    <sup>がっこう</sup> 一拍    学校    りっぱ    はつきり

あ段い段う段え段お段 あ段 う段 お段

あ行	ア	イ	ウ	エ	オ			
か行	カ	キ	ク	ケ	コ	キャ	キュ	キョ
さ行	サ	シ	ス	セ	ソ	シャ	シュ	ショ
た行	タ	チ	ツ	テ	ト	チャ	チュ	チョ
な行	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ニャ	ニユ	ニョ
は行	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	ヒャ	ヒユ	ヒョ
ま行	マ	ミ	ム	メ	モ	ミャ	ミユ	ミョ
や行	ヤ	イ	ユ	エ	ヨ			
ら行	ラ	リ	ル	レ	ロ	リャ	リュ	リョ
わ行	ワ	(ヰ)	ウ(ヱ)	ヲ				
	ン							
が行	ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ	ギャ	ギユ	ギョ
ざ行	ザ	ジ	ズ	ゼ	ゾ	ジャ	ジュ	ジョ
だ行	ダ	ヂ	ヅ	デ	ド	チャ	チュ	チョ
ば行	バ	ビ	ブ	ベ	ボ	ビャ	ビユ	ビョ
ぱ行	パ	ピ	プ	ペ	ポ	ピャ	ピユ	ピョ

「長音」 お母さん 兄さん 数字 姉さん 十 お父さん

妹 弟 貿易 中国 江蘇省 金陵

「短音」 仮名 漢字 平仮名 片仮名 振り仮名 音読

訓読 中国 外 外国語 日本 日本 女子

外来語 ランゲージ ラボラトリー LL教室

ボックス テープレコーダー イヤホン

だい 一 課  
第 一 課

ここに <sup>がくせい</sup> 学生が います。

(いる)

そこに 学生が います。

あそこに 学生が います。

どこに <sup>せんせい</sup> 先生が いますか。

<sup>こくばん</sup> 黒板の <sup>まえ</sup> 前に 先生が います。

<sup>つくえ</sup> 机が ここに あります。

(ある)

いすも ここに あります。

そこに <sup>まど</sup> 窓が あります。

ここにも 窓が あります。

どこに <sup>と</sup> 戸が ありますか。

そこと あそこに 戸が あります。

この <sup>きょうしつ</sup> 教室には 学生が たくさん いますね。

はい、たくさん います。

なん<sup>にん</sup>人 いますか。

ひとり、ふたり、<sup>さんにん</sup> 三人、<sup>よにん</sup> 四人、……。

<sup>おとこ</sup> 男の 学生は <sup>よんじゅうく</sup> 四十九人 います。

おんな  
女の 学生は 十人 います。

机は 幾つ ありますか。

ひとつ、ふたつ、みっつ、……。

机は みんなで 七十二 あります。

先生は なん人 いますか。

先生は ひとり います。

女の 先生は いませんね。

はい、女の 先生は いません。

その 机の 上には 色々な 物が ありますね。

はい、あります。

なに  
何が ありますか。

ほん  
本や ノートや ペンが あります。

ボールペンは なん本 ありますか。

いっぽん 二ほん さんほん よんほん  
一本、二本、三本、四本。

四本 あります。

本も 四冊 ありますか。

いいえ、本は 八冊 あります。

えんぴつ  
鉛筆は ありませんか。

はい、鉛筆は ありません。

### 研究(1) 述語の位置

#### 主語、修飾語の位置と省略

けんきゆう じゅつご いち  
しゅご しゅうしょくご  
しょうりやく

- |   |       |
|---|-------|
| 1 陳さんがいます。  | ちん    |
| 2 牛がいます。  | うし    |
| 3 花があります。   | はな    |
| 4 花瓶があります。  | かびん   |
| 5 王さんはいません。   | おう    |
| 6 馬はいません。   | うま    |
| 7 木はありません。  | き     |
| 8 果物はありません。   | くだもの  |
| 9 どこに陳さんがいますか。<br>部屋にいます。(部屋に陳さんがいます。)  | へや    |
| 10 陳さんはどこにいますか。<br>部屋にいます。(陳さんは部屋にいます。)   |       |
| 11 図書館に王さんがいますか。<br>はい、います。(はい、図書館に王さんがいます。)<br>いいえ、いません。<br>(いいえ、図書館には王さんはいません。)               | としよかん |
| 12 王さんは図書館にいますか。<br>はい、います。(はい、王さんは図書館にいます。)<br>いいえ、いません。食堂にいます。(いいえ、王さんは図書館<br>にはいません。食堂にいます。) | しょくどう |
| 13 この教室に学生がたくさんいます。   |       |
| 14 この教室に学生がたくさんいますね。  |       |
| 15 この教室には学生がたくさんいますね。   |       |

## 研究(2) 「も」の位置

- 1 トランクが机のそばにあります。
- 2 かばんもあります。(おばんも机のそばにあります)。
- 3 かばんがテーブルの横にあります。 よこ
- 4 机のそばにもあります。(かばんが机のそばにもあります。)
- 5 来週も日本語の授業がありますか。 らいしゅう にほんご じゅぎょう  
 今週日本語の授業があります。 こんしゅう  
 来週もありますか。
- 6 来週日本語の授業もありますか。(来週英語の えいご  
授業があります。日本語の授業も来週ありますか。)

## 「数の数え方」——補充用語

ひ	ふ	み	よ	い	む	な	や	こ	こ	と
いち	に	さん	し(よん)	ご	ろく	しち(なな)	はち	く(きゅう)	じゅう	
一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	
ひと	ふた	みつ	よっ	いっ	むっ	なな	やっ	この	とお	
一つ	二つ	三つ	四つ	五つ	六つ	七つ	八つ	九つ	十	
じゅういち			じゅうし(よん)					じゅうく(きゅう)		
十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九		
	二十	三十	よん(し)じゅう	五十	六十	なな(しち)じゅう	七十	八十	きゅうじゅう	ひやく(いっぴやく)
	二百	三百	よんひやく	五百	ろっぴやく	ななひやく	はっぴやく	きゅうひやく	せん(いっせん)	
	二	三	四	五	六	七	八	九	千(一千)	
	二千	三千	よんせん	五千	ろっせん	ななせん	はっせん	きゅうせん	まん(いちまん)	
	二	三	四	五	六	七	八	九	万(一万)	
	二	三	よんまん	五	六	ななまん	八	きゅうまん	十	
	万	万	万	万	万	万	万	万	万	
百万	千万	億(一億)	十億	百億	一千億	兆(一兆)				
ごほん	ろっぼん	ななほん	はっぼん	きゅうほん	じゅうぼん(じゅうぼん)					
五本	六本	七本	八本	九本	十本					
いっさつ	よんさつ	ななさつ	はっさつ	きゅうさつ	じゅうさつ(じゅうさつ)					
一冊	四冊	七冊	八冊	九冊	十冊					
いっこ	よんこ	ろっこ	ななこ	はっこ	きゅうこ	じゅうこ(じゅうこ)				
一個	四個	六個	七個	八個	九個	十個				

3「ます」：具有郑重、恭敬语气的助动词

A 学生がいる。有学生。(学生在。)

B 学生がいます。有学生。(学生在。)

A 机がある。有桌子。(桌子在。)

B 机があります。有桌子。(桌子在。)

「いる、ある」都是表示“存在”的动词的基本形，现在时态的常体动词文，都是以一个动词的基本形结尾，因此它在文法上亦称为“终止形”。现在时态的敬体动词文，却是在动词下面连接助动词「ます」，这时「いる、ある」各转成为「い、あり」的形式，其名称是“连用形”。

助动词「ます」本身没有一定的意义，但是把它接在动词文句尾，就给听话者相当郑重的「丁寧(ていねい)な」感觉。如要表示日常习惯等事时，使用该动词连用形下接「ます」的方式即可。

4「いる」：表示人或动物存在的动词

5「ある」：表示事物存在的动词

a 先生がそこにいます。老师在那里。

b いすがそこにあります。椅子在那里。

这两个句子所用的动词，翻译成中文好像是一样的，然而在原文上却有严格的区别：「いる」用于有感情、有人格性的东西；「ある」用于没有感情、没有人格性的东西。

6「が」：提示主语或主体的助词

7「は」：本来表示区别，而有些时候可用来提示主语或主体的助词

日语初学者所学的助词「が」的第一个用法，和助词「は」的第一个用法，都是提示主语或主体的，但是这两个助词本来具有的涵义，很不相同。

a 先生がここにいます。老师在这里。

b 先生はここにいます。老师在这里。

因为这两个句子的原意有着非常微妙的不同，很少日本人能解释得很清楚，在初学阶

段可暂时不予理会，以后学到「は」的各种用法时，就能慢慢地了解那些异同。

8「に」：提示人或事物静止的地点的助词

a 教室に学生がいます。教室里有学生。

b 学生が教室にいます。学生在教室里。

9「も」：表示列举类似事物的助词

无论前面有没有说过同一种类的事物，助词「も」用来表示列举类似事物。

a ここに学生がいます。あそこにもいます。  
这里有学生，那里也有。

b 机があります。いすもあります。

有桌子，也有椅子。

c 今年も冬が来ました。

今年冬天也来了。

在 a 句里把「も」加在「あそこに」下面表示“那里也有”，但在 b 句里用「も」代替提示主语的助词「が」来表示“椅子也有”，c 句所用的「も」意思是说：冬天每年都来，今年又来了。

「も」虽然相当于汉语的“也”，但因日语和汉语在句子结构上不相同，汉语的“也”一般位于动词的前面，而日语的「も」常放在要强调的类似的第二事物的后面。

10「か」：表示疑问的助词

助词「か」用在句末时，不论句中有没有疑问词，都表示疑问。

a 先生はどこにいますか。

老师在哪里？

b 先生はここにいますか。

老师在这里吗？

11「ん」：表示否定的助动词

a 犬はいません。没有狗。(狗呢，没有)

b 本箱はありません。没有书柜。

助动词「ん」连接在「ます」后面表示否定，此时「ます」转成为「ませ」。助动词「ん」本来的念法虽是「ぬ」，但是现在很少

用,常用的否定说法都是「ません」。

- a 先生と学生      老师和学生。
- b 机やいすや      桌子啦、椅子啦。

12 「は」:本来表示区别、强调、强意的助词。

- a 犬がいません。没有狗。
- b 犬はいません。没有狗。(狗、没有)

日语否定语很少用前者方式,多半用后者,因为助词「は」具有提示特选的事物,同时排除另外类似事物之意。虽然 a 句单纯地表示没有狗这个客观现象,但 b 句表示不论有无他种人物动物的存在,光就狗而言,它没有这样的状态。所以否定文常用「は」代替「が」来弄清楚要否定的事物。

- c この教室に学生がたくさんいます。

在这间教室里有许多学生。

- d この教室には学生がたくさんいます。

就在这间教室里,有许多学生。

不用「は」的 c 句单纯地表达教室里有许多学生这个客观现象,但是添加了「は」的 d 句主观上强调不管别的教室里学生多少,只看这间教室里,真有许多学生。

(参看第 6、7 项)

13 「ね」:具有征求同意口气的助词

- a ノートもありますね。

也有笔记本,是不是?

- b ねこはいませんね。没有猫,是不是?

对于双方都有大约相同看法的事情,为了要引起对方的注意,招呼对方、征求对方的同意、叮咛对方的时候,把助词「ね」放在句末来调和语气。

14 「の」:体言修饰体言时用的助词

- a 黑板の前      黑板的前面。
- b 男の先生      男老师。

助词「の」用在两个体言之间,表示其相关性,也就是前面的名词修饰后面连接的名词。包括代名词、数词在内的名词,均称“体言”。

15 「と」:表示确定所列举的助词

16 「や」:表示不确定所列举的助词

語彙(こい)第 1 課と概観部分

(自)	自動詞	(体)	連体詞
(他)	他動詞	(接)	接続詞
(形)	形容詞	(感)	感動詞
(形動)	形容動詞	(助動)	助動詞
(名)	名詞	(助)	助詞
(代)	代名詞	(頭)	接頭詞
(数)	数詞	(尾)	接尾詞
(副)	副詞	(連)	連語

あそこ(代)那里·那边	1
ある = 有る、在る(自)有、在 → 文法第 5 项 存在; 有·持有·具有;举行·办理;发生;曾 ~ 过;有 时 ~ ;有 ~ 高(重,远,大);写有·经过·结果	1
い = 五(数)五	1
いいえ(感)不·不是·没有(用于回答)	1
いくつ = 幾つ(数)几个·多少·几岁	1
いす(名)椅子	1
いち = 一(数)一	1
いち = 位置(名)位置	1
いつつ = 五つ(数)五个·五岁	0
いっぱく = 一拍(名)一个节拍	0
いっぽん = 一本(名)一支	1
いもうと = 妹(名)妹妹	0
イヤホン ← earhorn(名)耳机·听筒	0
いる = 居る(自)有·在 → 文法第 4、34 项 居住· 待·逗留·在;始终停留在 ~ ·保持 ~	1
いろいろ = 色々(名·副·形動)各式各样	1
うえ = 上(名)上·上面	1
うし = 牛(名)牛	1
うま = 馬(名)马	1
えいご = 英語(名)英语·英文	1
えんぴつ = 鉛筆(名)铅笔	1
おかあさん = お母さん(名)妈妈·母亲	0
おく = 億(名)亿·万万	1
おとうさん = お父さん(名)爸爸·爸·父亲	0
おとうと = 弟(名)弟弟	0
おとこ = 男(名)男人;家伙;丈夫气;情人	1
おん = 音(名)音·声音·响声;字音;发音	0
おんどく = 音読(名·他)出声地读·按音读法	0
おんな = 女(名)女人·女性·妇女	1
か(助)文法第 31、45 项及第 10 项	1
が(助)文法第 6、42、59 项及第 29 项	1
がいこく = 外国(名)外国·国外	0
がいらいご = 外来語(名)外来语	0
がくいん = 学院(名)学院·学校	0

がくせい = 学生(名) 学生・大专学生	1	那一点・那儿; 这时・这当儿	1
かず = 数(名) 数目・数目	1	そと = 外(名) 外面; 外边; 户外・室外・外头;	
かぞえかた = 数え方(名) 数法	1	表面	0
かぞえる = 数える(他) 数・列举・枚举・算	1	その = (体) 那个 ~・那 ~; 其 ~	1
…かた = …方(尾) ~方; ~员・~人; ~法・~的	1	そば = 傍、側(名) 側・旁边・附近	1
様子; 事; ~交・~转交	1	だい = 第…(頭) 第 ~	1
かたかな = 片仮名(名) 第2,3页	0	だくおん = 濁音(名) 浊音	0
がっこう = 学様(名) 学校	0	たくさん(副) 许多・很多・好些・好多・足够	1
かな = 仮名(名) 日文字母→第2—3页	0	たんおん = 短音(名) 短音	0
かばん = 鞆(名) 皮包・书包・公文包	1	ちゅうごく = 中国(名) 中国	0
かびん = 花瓶(名) 花瓶	1	ちょう = 兆(数) 万亿・苗头・预兆・征兆	1
かんじ = 漢字(名) 汉字	0	ちょうおん = 長音(名) 长音	0
き = 木(名 ~) 树木; 木头・木材	1	つくえ = 机(名) 桌子・书桌・办公桌	1
きゅう = 九(数) 九	1	テーブル ← table(名) 桌子・台子・饭桌	1
ぎょう = 行(名) 行(写字上); 修行; 行书	0	テープレコーダー ← tape recorder(名) 录音机	0
きょうしつ = 教室(名) 教室・课堂; 研究室; 讲习所	0	と = 十(数) 十	0
・学习班	0	と(助) → 文法第15,72,101,104项	1
く = 九(数) 九	1	と = 戸(名) 门・大门・拉门・窗户・板窗	1
くだもの = 果物(名) 水果・鲜果	1	とお = 十(数) 十・十个・十岁	1
くに = 国、邦(名) 国・国家; 国土・领土; 家乡・老家; 封地・领地; 地区・地方	0	どこ(代) 何处・哪里; 哪儿・怎么	1
くんどく = 訓読(名・他) 训读	0	としょ = 図書(名) 图书・书籍	1
けんきゅう = 研究(名・他) 研究・研讨	1	としょかん = 図書館(名) 图书馆	1
…こ = …個(尾) ~个	1	トランク ← trunk(名) 手提箱・皮箱・行李箱	1
ご = 五(数) 五	0	な = 七(数) 七	1
ご = …語(尾) ~语・~话	0	なおす = 直す(他) 改正・矫正; 修改・改・订正;	
ごい = 語彙(名) 词汇	1	修理; 恢复・复原; 整・弄正・弄整齐; 改变・变	
こくばん = 黒板(名) 黑板	1	更・更改	16
ここ(代) 这里; 这儿・此・如今; 近・现在	1	なか = 中(名) 里边・内部; 中・当中; 其中; 中央・	
ここ = 九(数) 九	1	中间	0
この(体) 这 ~; 这个 ~	1	ななつ = 七つ(数) 七・七个・七岁	1
こんしゅう = 今週(名) 本周・这个星期	1	なに = 何(代) 什么・何・哪个; 任何; 哪里・没什	
…さつ = …冊(尾) ~本・~个・~側・~部	1	么; 你说什么	1
さん = 三(数) 三	0	なん… = 何…(頭) 多少 ~・几 ~・若干	1
し = 四(数) 四	1	なんぼん = 何本(連) 几支	1
しち = 七(数) 七	1	に(助) → 文法第8,22,23,28,82,128,139项	1
しはん = 師範(名) 榜样・典范・师表・师傅	0	に = 二(数) 二	0
じゅう = 十(数) 十	0	にいさん = 兄さん(名) 哥哥; 小伙子・大哥	0
しゅうしょくご = 修飾語(名) 修饰语	1	にほん = 日本(名) 日本	0
じゅぎょう = 授業(名・自) 讲课・上课・课业	1	にほんご = 日本語(名) 日语・日文・日本话	1
しゅご = 主語(名) 主语・主辞	1	…にん = …人(尾) ~人・~个・~名	1
じゅつご = 述語(名) 谓语・述语	1	ね(助) → 文法第13项	1
しょうりゃく = 省略(名・他) 省略・从略	1	ねえさん = 姉さん(名) 姐姐; 大姐	0
しょくどう = 食堂(名) 餐厅・食堂	1	の(助) → 文法第14,50,88,131,132,133项	1
じょし = 女子(名) 女儿・姑娘・女孩子; 妇女	0	ノート ← notebook(名) 笔记・备忘录; 注解・注释;	
せいおん = 清音(名) 清音・不带音	0	笔记本・本子	1
せん = 千(数) 千	1	は(助) 読わ → 文法第7,12,42项	1
せんせい = 先生(名) 老师・教师・教员・师傅; 医	1	はい(感) 唉・有・到・是; 是的	1
生・大夫; 先生	1	はち = 八(数) 八	1
そくおん = 促音(名) 促音	0	はつおん = 発音(名・他) 发音	0
そこ = (代) 那里・那边・那个地方; 无固定地点・	0	はつおん = 撥音(名) 拨音	0
		はっきり(副) 清楚・清晰・明确・鲜明・干脆	0

はな = 花(名)花; 樱花; 梅花; 芥草; 华丽·华美·光彩·精华; 黄金时代·最美好的时期; 插花木·花道; 纸牌戏	1	よっつ = 四つ(数)四个; 四岁	1
はんだくおん = 半濁音(名)半浊音	0	らいしゅう = 来週(名)下周·下星期	1
ひ = 一(数)一	1	ラボ ← laboratory(名)实验室·研究室	1
ひ = 日(名)日·太阳; 阳光·日光; 白天·白昼; 一日·一天·一昼夜; 天数·日子; 期限·日期; 节·节日; 时节·时代; 时候	0	ラボラトリー ← laboratory(名) → ラボ	0
ひと… = 一…(頭)一个·一回; 稍·略微	1	ランゲージ ← language(名)语言	0
ひとつ = 一つ(数)一个; 一岁; 相同·一样; 一方面; 一项·一点·稍微	0	りっぱ = 立派(名)壮丽·宏伟·盛大; 优秀·出色·杰出·卓越; 庄严·堂堂; 高尚·崇高; 公正·正当·光明正大·名正言顺; 完全; 伟大·了不起·值得尊敬·令人钦佩	0
ひとり = 一人(名)一人·一个人; 单身·独身; 单独一个人·独自; 只·光·单·仅·仅仅	1	ろく = 六(数)六	0
ひゃく = 百(数)百·一百	1	ん(助動) → 文法第 11 项	1
ひらがな = 平仮名(名)平假名	0		
ふ = 二(数)二	1		
ふたつ = 二つ(数)两个; 两岁; 两方; 第二	1		
ふたり = 二人(名)二人·两个人·一对	1		
ふりがな = 振り仮名(名)注音假名	0		
へや = 部屋(名)房间·屋子·~室·~间	1		
ペン = ← pen(名)笔·钢笔·自来水笔	1		
ぼうえき = 貿易(名·他)贸易	0		
ボールペン = ← ballpen(名)圆珠笔·原子笔	1		
ほじゅう = 補充(名·他)补充	0		
ボックス ← box(名)箱·盒·匣·包厢座·岗亭	0		
ほん = 本(名)书·书本·书籍	1		
…ほん、…ほん、…ぼん = …本(尾)(名)~支	1		
まえ = 前(名)前面·前方; 以前·先; 上·上次·差·不到; 面前·面对; 预先·事先	1		
ます(助動) → 文法第 2、3、11、19、68 项	1		
まど = 窓(名)窗·窗子·窗户	1		
まん = 万(名)万; 好多	1		
み = 三(数)三	1		
みっつ = 三つ(数)三·三个·三岁	1		
む = 六(数)六	1		
むっつ = 六つ(数)六·六个; 六岁	1		
も(助) → 文法第 9 项	1		
もと = 本(名)本源·根源·起源	0		
もの = 物(名)物品·东西·~物·事物·事情·~的; 所有物; 产品·作品·~做的; 东西的质量·材料; 饮食·吃的·喝的; 话; 道理·事理; 了不起的事·特别值得一提的事; 凡事·任何事·天下事; 真是·实在是·可; ~过·真想~·恨不得; ~啊; 应该·当然; 理由; 哪有会·能·是~; 总是·就是	1		
や = 八(数)八	1		
や(助) → 文法第 16 项	1		
やっつ = 八つ(数)八·八个; 八岁	0		
よ = 四(数)四	1		
ようご = 用語(名)用语·措辞·词汇	1		
よこ = 横(名)横·宽度; 侧面; 旁边; 歪·斜	1		
		練習問題: 日本語に訳す 第 1 課	
		1 哪里有课本? (教科書 きょうかしょ)	
		2 这里有。	
		3 这里有课本。	
		4 课本在哪里?	
		5 在这里。	
		6 课本在这里。	
		7 那里有小孩。 (子供 こども)	
		8 这里也有小孩。	
		9 小孩在那里。	
		10 大人也在那里。 (おとな)	
		11 树底下有很多孩子。 (下 した)	
		12 有几个呢?	
		13 还有大人在树底下。	
		14 大人有几个呢?	
		15 老师桌子上有报纸吗? (新聞 しんぶん)	
		16 有。	
		17 有, 老师桌子上有报纸。	
		18 报纸在老师桌子上吗?	
		19 是的。	
		20 是的, 报纸在老师桌子上。	
		21 有几张报纸呢? (何枚 なんまい)	
		22 学生桌子上也有报纸吗?	
		23 没有。	
		24 没有, 学生桌子上没有报纸。	
		25 报纸也在学生桌子上吗?	
		26 不, 不在。	
		27 不, 报纸不在学生桌子上。	
		28 孩子们在哪里? (子供たち)	
		29 在那边的树底下。 (あそこの)	
		30 孩子们在那边的树底下。	
		31 哪里有孩子们?	
		32 那边的树底下。	
		33 那边的树底下有孩子们。	
		34 他们的母亲们也在树底下吗?	
		35 不, 不在树底下。在餐厅后面。(後ろ うしろ)	